

井尻商店街振興組合

どんな商店街？

高木校区内に位置し、西鉄天神大牟田線の駅として5番目(普通のみ停車駅では1位)に乗降客数が多い井尻駅を中心とした商店街です。

来街者は常連の中・高齢者層が中心ですが、現在、広報強化のため商店街インスタグラムを開設し、若年層の来街者誘致を進めています。



秋ももうそこまで
井尻商店街のちよっと遅い夏祭り

若い世代の来街者誘致と個店を知っていただくために

1. 商店街の課題

西鉄井尻駅を最寄りとした南区高木校区内に位置し、近隣にはJR笹原駅もあり、博多・天神へのアクセスが良いエリアであることから、ファミリー層の若い世代の方々が多く居住しています。

しかし、商店街においては、常連顧客の高齢化に加え、大型ショッピングモールの開業等もあり、**子育て世代の利用が年々減少**しています。



2. 「ふれあいマルシェ夏祭り」を開催

- 【1】「いじりおさんぼビンゴ」で井尻商店街をお散歩しながら組合員店舗を認知してもらう
- 【2】夏祭り会場で使用できる夏祭りチケット(1綴り1,000円)を販売し、組合員店舗の利用を促進する
- 【3】当日、組合員店舗にてお買い求めいただいたレシートで抽選を実施し、抽選会の賞品は夏祭りチケット500円分を用意
- 【4】**子ども会と一緒に夏祭り縁日を実施**



子ども会夏祭り縁日の様子



3. 効果があったと思われること

夏祭りチケット300部完売、おさんぼビンゴ100部も午前中で終了し、抽選会も約350回実施したことなどから、昨年9月より開始して12回目を迎えた「ふれあいマルシェ」として、**過去最高の来街者**であると実感しました。

4. 来街者の声・会員さんの声

組合員から「**井尻にこんなに子供たちがいるんだ**」「忙しかったけど、久々の賑わいに感謝！」など嬉しい言葉をたくさんいただきました。



バルーンアーティストによるパフォーマンスの様子

5. 反省点や今後の取り組み

夏祭りチケットは、組合員、お客様ともに大好評だったため、来年の夏祭りにおいても実施していきたいです。また、おさんぼビンゴは予想以上の好評で、100枚準備したビンゴカードが午前中で終了したため、次回実施の際は、数を増やして実施したいです。バルーンアーティストも初めての試みでしたが、列が途切れない状況が続き、予定の時間を大幅に過ぎる状況でした。

地域の方々に認知いただき、足を運んでいただくためには、時間を要すると思いますが、諦めずに定期的に今回のような大きなイベントを開催して「井尻で新しい発見」ができる事業を目指して継続していきたいです。